

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業番号	所管(部・課)	事業名称(形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高めるため工夫している点)	評価の視点 実施方法等の適切性	評価の理由	
				区民全般	特定の対象者					紙媒体	電子媒体	実施の有無	満足度(%)				
1	総務部 人権・男女共同参画課	男女平等推進 フォーラム	男女共同参画の推進[行政計画]	○		1回 9月28日(土)、29日(日)	<フォーラムワークショップ> ○内容 ・男女平等推進登録団体によるワークショップ及びパネル展示の実施。 <フォーラム講演会> ○内容 ・男女平等に関する講演会「それってどうなの?～はじめは小さなつづきから～」	フォーラム ワークショップ 生涯学習センター4階男女平等推進プラザ  フォーラム講演会 生涯学習センターミレニアムホール	427人 (-)	・チラシ(町会回覧、区施設及び区外関連施設での配布) ・ふえみん ・広報たいとう ・生涯学習センターニュース ・情報誌「はばたき21通信」 ・ポスター(めぐりん車内掲示) ・フォーラム事前パネル展示	・区公式HP ・区ツイッター ・ケーブルテレビ	○	74.4%	情報誌「はばたき21通信」などの各事業に関連させて、幅広く周知を行っている。男女平等推進登録団体にも依頼し、協働して周知活動に努めている。	3	男女平等推進登録団体やプラザ運営委員会の方々と協働で実施しており、実施方法は概ね適切である。参加者数が減少傾向にあるため、団体等と協力しながら効果的な周知活動を行っていく必要がある。また、男女共同参画に対する啓発を着実に進めていくことで区民への周知につなげていく。	
2	総務部 人権・男女共同参画課	人権のつどい	人権啓発	○		1回 12月13日(金)	○内容 ・人権作文、メッセージ発表会 ・人権に関する講演会 ・人権パネル展	浅草公会堂	550人 (55.0%)	・チラシ(町会回覧、区施設での配布) ・広報たいとう	・区公式HP ・区ツイッター	○	79.3%	・他区の人権担当者との積極的な情報交換を行い、講演講師の選定に役立っている。 ・参加者アンケートを活用し、改善に役立っている。	3	実施方法は概ね適切である。各団体に共催・後援をお願いするとともに、協力して周知活動に努めているが、参加者数が減少傾向にあるため、より多くの区民に参加してもらえるよう、会場の展示や講師の選定等、さらなる工夫が必要である。	
3	総務部 人権・男女共同参画課	男女共同参画推進講座	男女共同参画の推進[行政計画]	○	区内在住・在勤の男性保護者と0歳児	1回 6月8日(土)	○内容 ・男性向け講座「パパ(男性保護者)と遊ぼう!0歳児とのふれあいあそび」	生涯学習センター4階子ども室	53人 (88.3%)				○	94.4%	松が谷児童館と千束児童館との共催事業。児童館でチラシを配布するなど、周知活動に努めた。	2	他部署と内容が重複する講座があったことから、講座内容や実施方法の一部見直しを行う。また、関連部署との連携による、より効果的な事業運営についても検討する。
					区内在住・在勤・在学の女性	全3回 ①6月15日(土)、②22日(土)、③29日(土)	○内容 ・自己表現トレーニング講座「女性のためのハッピーコミュニケーション講座」		延べ55人 (100.0%)	・チラシ(区施設での配布) ・広報たいとう ・生涯学習センターニュース	区公式HP	○	96.2%				
						全3回 ①7月27日(土)、②8月3日(土)、③10日(土)	○内容 ・講座企画ワークショップ「私が元気になる講座～楽に生きる気づきのヒント塾」	生涯学習センター4階403・404企画室	延べ50人 (83.3%)				○	80.0%			
						1回 9月22日(土)	○内容 ・区民学習支援事業対象講座(男女平等推進団体による事業) 「これからどうなるの?ー結婚・家族・女性の未来ー」		32人 (100.0%)	・チラシ(区施設及び区外関連施設での配布) ・広報たいとう ・生涯学習センターニュース			○	92.5%	講座運営団体にもチラシ配布の協力をお願いした。		

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となつて行う講座・セミナー等の事業)

事業 番号	所管 (部・課)	事業名称 (形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高める ため工夫している点)	評価の 視点 実施方法等 の 適切性	評価の理由
				区民 全般	特定の 対象者					紙媒体	電子媒体	実施の 有無	満足度 (%)			
3	総務部 人権・男女共同参画課	男女共同参画推 進講座	男女共同参画の推 進[行政計画]		区内在住・在勤 の女性	全3回 ①9月26日(木)、②10 月2日(水)、③4日(金)	○内容 ・女性のための再就職支援セ ミナー「女性の再就職を支援する 講座」	生涯学習セン ター5階/パソ ン室 生涯学習セン ター4階403・ 404企画室	延べ48人 (80.0%)	・チラシ(区施設での 配布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース	区公式HP	×	—	女性の再就職を支援する 講座として、産業振興課と 共催で実施している。産業 振興課と連携し、周知活動 に努めた。	2	他部署と内容が重複する講座があったことか ら、講座内容や実施方法の一部見直しを行う。 また、関連部署との連携による、より効果的な事 業運営についても検討する。
					区内在住・在勤 の子育て中の方	全3回 ①10月5日(土)、②12 日(土)、③26日(土)	○内容 ・地域のチカラ講座(区民が企 画・実施する公募事業) 「育児がもっと楽しくなる! かん たんイラストで初めての『コミック エッセイ』」		延べ27人 (60.0%)				99.0%	—		
					子どもに関わる 方、子育てに興 味のある方	1回 10月22日(火)	○内容 ・区民学習活動支援事業対象 講座(男女平等推進団体による 事業) 「幸せママになるための自分改 造講座」	生涯学習セン ター4階403・ 404企画室	25人 (83.3%)	・チラシ(区施設及び 区外関連施設での配 布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース	区公式HP	○	84.2%	講座運営団体にもチラシ配 布の協力をお願いした。		
						1回 10月26日(土)	○内容 ・区民学習支援事業対象講座 (男女平等推進団体による事 業) 「女に生まれてよかった??? —女性の貧困—」		15人 (50.0%)				81.0%	講座運営団体にもチラシ配 布の協力をお願いした。		
						1回 10月31日(木)	○内容 ・DV講座(支援者向け)。「DV知 ろう!!なくそう!!~大切な人を暴力 から守るために~実例から学ぶ DV防止法の基本」		15人 (50.0%)				50.0%	民生委員にチラシを配布す るなど、周知方法の工夫に より参加者を増やす取り組 みを行っている。		
					区立小・中学校 に通う児童・生徒 生の保護者	全2回 ①11月7日(木)、②19 日(火)	○内容 ・デートDV講座	生涯学習セン ター3階301研 修室	延べ124人 (56.3%)			×	—	—		
						全3回 ①11月12日(火)、②26 日(火)、③12月10日 (火)	○内容 ・地域のチカラ講座(区民が企 画・実施する公募事業) 「『いつものパターン』ちょっと変 わればおもしろい! 大切な人と の人間関係講座」		延べ97人 (100.0%)	・チラシ(区施設及び 区外関連施設での配 布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース	区公式HP	○	93.4%	講座企画者にも周知の協 力をお願いした。		
		全3回 ①1月15日(水)、②22 日(水)、③29日(水)	○内容 ・地域のチカラ講座(区民が企 画・実施する公募事業) 「作って楽しい! 見てかわい い! マカロンのコインケースを 作ろう!」	生涯学習セン ター4階403・ 404企画室	延べ53人 (88.3%)				98.8%	講座企画者にも周知の協 力をお願いした。						

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業 番号	所管 (部・課)	事業名称 (形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高める ため工夫している点)	評価の 視点 実施方法等 の 適切性	評価の理由
				区民 全般	特定の 対象者					紙媒体	電子媒体	実施の 有無	満足度 (%)			
3	総務部 人権・男女共同参画課	男女共同参画推 進講座	男女共同参画の推 進[行政計画]		区内在住・在勤 の女性	全3回 ①2月5日(水)、②12日 (水)、③19日(水)	○内容 ・地域の子カラ講座(区民が企 画・実施する公募事業) 「いつかは産みたい人のための 保健のじかん～学校では教えて くれない出産のこと、子宮のこ と、命のこと～」	生涯学習セン ター4階403企 画室	延べ21人 (58.3%)				87.1%	講座企画者にも周知の協 力をお願いした。	2	他部署と内容が重複する講座があったことか ら、講座内容や実施方法の一部見直しを行う。 また、関連部署との連携による、より効果的な事 業運営についても検討する。
					女性	1回 2月9日(日)	○内容 ・DV講座(当事者向け) 「愛か支配か見抜く力があなた を救う 体験者から学ぶ『傷つく 関係』からの脱却」	生涯学習セン ター4階403・ 404企画室	7人 (35.0%)	・チラシ(区施設及び 区外関連施設での配 布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース		85.0%	はばたき21相談室の利用 者に対し、カウンセラーから 周知を行った。			
					区内在住・在勤 の女性	1回 2月15日(土)	○内容 ・区民学習活動支援事業対象 講座(男女平等推進団体による 事業) 「私が望む葬送をシミュレーショ ンしてみる」		10人 (40.0%)		90.5%	講座運営団体にもチラシ配 布の協力をお願いした。				
					区内在住・在勤 の男性保護者と2 歳児～未就学児 の子ども	1回 2月16日(日)	○内容 ・男性向け講座「パパはアーティ スト! ? パルーンアートでわくわ く遊ぼう」	生涯学習セン ター4階407研 修室	20人 (50.0%)	・チラシ(区施設での 配布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース	89.0%	他の講座内で、募集中の講 座を宣伝した。				
				○		1回 2月18日(火)	○内容 ・アンコール講座「子どもの心を 開く笑顔のコーチング」		31人 (100.0%)	・区公式HP	○	97.5%	—			
					区内在住・在勤 の父親・父親に なる予定の男性	1回 2月22日(土)	○内容 ・男性向け講座「子育てパパの イクメンHAPPY講座」		10人 (33.3%)		92.5%	—				
				○		全3回 ①2月26日(水)、②3月 5日(水)、③12日(水)	○内容 ・地域の子カラ講座(区民が企 画・実施する公募事業)「わたし の年金を知って未来をデザイン する～今からはじめる終活セミ ナー～」	生涯学習セン ター4階403・ 404企画室	延べ22人 (61.1%)	・チラシ(区施設及び 区外関連施設での配 布) ・広報たいとう ・生涯学習センター ニュース	97.1%	講座企画者にも周知の協 力をお願いした。				
						1回 3月9日(日)	○内容 ・防災講座「聞いてビックリ! 知って見直す災害支援防災力 &地域力UP講座」		15人 (75.0%)		86.7%	『防災フェア』と日程を合わ せて実施した。また、防災 フェアでポスターを掲出す ることにより参加者を増や す取り組みを行っている。				
	区内在住・在勤 の男性	1回 3月16日(日)	○内容 ・男性向け講座「子どもが笑顔 になる♪パパとおじいちゃんの マジックセミナー」		12人 (40.0%)		96.9%	—								

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業番号	所管(部・課)	事業名称(形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25参加人数(参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他(効率性や効果を高めるため工夫している点)	評価の視点 実施方法等の適切性	評価の理由
				区民全般	特定の対象者					紙媒体	電子媒体	実施の有無	満足度(%)			
4	危機管理室 災害対策課	防災フェア	防災意識の啓発	○		1回 3月8日(土)、9日(日)	○内容 ・災害用備蓄品の展示 ・防災クイズラリー(非常食・ミニカープレゼント) ・防災啓発パネル展示 ・起震車震度体験 ・警視庁救助車両及び消防庁車両の展示 ・子ども災害救助服・ミニ防火衣着用体験 ・消防庁はしご車の乗車体験	生涯学習センター1階アトリウム・正面玄関前駐輪場	984人(一)	・広報たいとう ・チラシ(町会回覧、会場近隣の小学校、幼稚園、保育園へ配布、会場に告知用チラシを事前に設置) ・ポスター(町会掲示板)	・区公式HP ・区メールマガジン	×	—	ノベルティ付のクイズラリーを通して防災知識の向上を図っている。児童生徒の参加を促すため、子ども災害救助服・ミニ防火衣着用体験、消防庁はしご車の乗車体験を行っている。	3	事業内容については、消防署・警察署及びライフライン事業者等防災関係機関の協力を得るなど、概ね適切に実施されているが、参加者を増やすための取組と、アンケート等による満足度の把握に努める必要がある。
5	総務部 生活安全推進課	生活安全のつどい(催し物)	生活安全啓発	○		1回 10月5日(土)	○内容 ・式典(1部) ・防犯講話、コント等(2部) ・アトラクション 歌謡・トークショー(3部) ※遠隔地からの参加者用送迎あり	浅草公会堂	1000人(95.2%)	・チラシ(町会回覧、区施設での配布) ・広報たいとう	・区公式HP	○	76.0%	参加者数を増やすために、区長連や町会回覧、広報、HP等で広く周知している。また、各防犯協会が、各防犯支部長にも周知し、参加者を募っている。つどいの中で防犯講話やコントを実施し、わかりやすく犯罪の手口を紹介し、犯罪の被害に遭わないために防犯意識の高揚を図っている。	2	区内の公共交通機関は充実していることから、講演会場までのバスでの送迎については、見直しに向けて検討を進める。
6	区民部 区民課	文化事業(スポーツ事業と交互に開催)	コミュニティ交流促進		主にコミュニティ委員会に所属する区民	隔年1回 ※25年度なし 【参考】24年度実績 2月3日(日)	○内容 ・コミュニティ委員会所属サークルの発表会	浅草公会堂	【参考】(24年度) 940人(94.0%)	・チラシ(コミュニティ委員会へ配付)	—	×	—	・各コミュニティ委員会から選出された実行委員により会議を重ね、毎回内容を検討している。 ・終了後の実行委員会において、反省点を確認し、見直しを図っている。	3	全コミュニティ委員会が準備期間を含めて交流を深め、当日も多くの来場者があることから、実施方法は概ね適切である。今後、参加者への満足度の把握に努めたい。
7	区民部 くらしの相談課	消費生活展	消費生活展	○		1回 10月11日(金)、12日(土)	○内容 ・区内消費者団体による学習発表 ・消費関係団体による展示 ・団体による実演・発表	庁舎10階	1527人(一)	・広報たいとう ・ポスター(区施設) ・チラシ(区施設での配布)	・区公式HP	○	96.4%	会場設営については、引き続き実施される「寿作品展」と合同での入れこみとしている。	3	参加者も多く満足度も高いことから実施方法等は概ね適切である。ただし、幅広い世代が参加するよう検討が必要である。
8	区民部 交流促進課	外国人支援ボランティア養成講座(入門編)	国際交流推進	○		全12回 ①11月6日(水)、②11日(月)、③13日(水)、④18日(月)、⑤20日(水)、⑥25日(月)、⑦27日(水)、⑧12月2日(月)、⑨4日(水)、⑩16日(月)、⑪18日(水)、⑫19日(木)	○内容 ・区内で日本語を教えるボランティア講師の養成講座	庁舎10階会議室	22人(73.3%)	・町会回覧 ・広報たいとう ・チラシ(区施設での配布、ボランティア団体へ配布)	・区公式HP ・区ツイッター	○	83.3%	毎回の授業終了後にアンケートを実施し、そこで出た意見を集約し、次回以降の授業に反映させている。	3	実施方法等は概ね適切であるが、参加者数が減少傾向にあるため、参加者を増やすための取組が必要である。そのため、引き続き周知に力を入れていくとともに、満足度を高めるため、受講者の様々なニーズに沿った講座内容となるよう改善を図っていく。
9	文化産業観光部 観光課	東京マラソン応援イベント	東京マラソン支援	○		1回 2月23日(日)	○内容 雷門前特設ステージでの応援イベント ・金龍の舞 ・浅草太鼓・舞踊 ・江戸芸かつぼれ ・江戸和太鼓、源流江戸囃子 ・たいとう音頭 ・地元小学校による金管バンド ・吹奏楽とフラッグ隊による演技 ・「台東くん」と「新にゃか」による応援	雷門前周辺	約10,000人(一)	・広報たいとう ・トロミッツ1月20号	・区公式HP ・TAITOおでかけナビ ・台東くんtwitter	×	—	・地元の小学生、地元団体が応援イベントに無償で出演することにより、経費節減に努めている。	4	実施方法等は適切である。東京マラソンは、国内外から3万人以上が参加する国際的で大規模な大会であることから、この大会を活用して行うイベントの開催や広告展開は、広く国内外に本区をアピールすることができる。

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業 番号	所管 (部・課)	事業名称 (形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高める ため工夫している点)	評価の 視点	評価の理由
				区民 全般	特定の 対象者					紙媒体	電子媒体	実施の 有無	満足度 (%)		実施方法等 の 適切性	
10	環境清掃部 環境課	環境学習入門講座	環境学習の推進			1回 7月23日(火)	○内容 ・夏の天気とエコな生活	環境ふれあい館	39人 (95.1%)	チラシ(区施設での配布) ・広報たいとう ・エコガイド	区公式HP ・環境メールマガジン	×	-	・講座の対象者を考慮して開催時期を決めるなど、参加率の向上を図っている。 ・毎年、新規の講座を開拓し、新たな年齢層の獲得に努めている。	2	平成25年度は、開催日に大雪が降るなど天候不順等により当日キャンセルが多く、参加者が前年度を若干下回った。参加率の向上を図り、事業効果を高めるため、現在行っているアンケート調査の項目を改善し、参加者の満足度や関心を把握し、よりニーズに合った講座となるよう改善を図っていく。
						1回 7月27日(土)	○内容 ・たまごから生まれるのは・・・ チョーク!? 知らなかった!! 身近なりサイクル		53人 (88.3%)							
						1回 8月4日(日)	○内容 ・海からの贈り物! 海藻でカラフルな絵はがきをつくってみよう		60人 (96.7%)							
						1回 8月8日(木)	○内容 ・知ってるつもり! いろいろな天気の不ふしぎ		49人 (98.0%)							
						1回 8月21日(水)	○内容 ・生き物の大切さを感じよう! 食物連鎖のモバイルづくり		16人 (88.8%)							
					区内在住・在学・在勤の小学生以上 (小学3年生以下は保護者同伴)	1回 9月23日(月)	○内容 ・都会で見つけた身近な自然 ～ヒト・オブ観察会～		14人 (82.3%)							
					区内在住・在学・在勤の小学4年生以上	1回 9月29日(日)	○内容 ・みんなで実験! 生命の水をきれいにしよう		11人 (34.3%)							
					区内在住・在学・在勤の中学生以上	1回 12月1日(日)	○内容 ・大掃除はこれでカンペキ! プロと一緒におそうじ体験		12人 (38.7%)							
					区内在住・在学・在勤の小学生以上 (小学2年生以下は保護者同伴)	1回 12月7日(土)	○内容 ・お風呂に入れてシュワシュワしよう! エコで温まるバスボムづくり		48人 (96%)							
					区内在住・在学・在勤の小学3年生以上	1回 2月9日(日)	○内容 ・究極のエコ素材! 竹でマイ箸をつくろう		25人 (80.6%)							
					区内在住・在学・在勤の中学生以上	1回 2月11日(火)	○内容 ・ナチュラル素材でおしゃれに編もう! 自分だけのツルの小物入れ作り		23人 (76.6%)							
	区内在住・在学・在勤の高校生以上	1回 2月15日(土)	○内容 ・エコッキングで省エネしよう!	東京ガス新宿 ショールーム 15人 (50.0%)												

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業番号	所管(部・課)	事業名称(形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高めるため工夫している点)	評価の視点 実施方法等の適切性	評価の理由
				区民全般	特定の対象者					紙媒体	電子媒体	実施の有無	満足度(%)			
11	環境清掃部 環境課	エコフェスタ	環境(エコ)フェスタ	○		1回 11月16日(土)、17日(日)	○内容 ・区内の環境・リサイクル団体の活動や学習成果の発表と行政資料展示	生涯学習センター 金竜公園	12,291人 (-)	・広報たいとう ・エコガイド ・ポスター(町会、めぐりん、区有施設等)	・区公式HP ・区メールマガジン	×	-	・実行委員会方式により、NPO、企業と協働により開催している。 ・早期にHPを立上げ周知に努める。 ・会場の様子をユーチューブにアップし、若年層へのアピールに努める。	3	実施方法等は概ね適切である。実行委員会方式により、参加団体が主体的に活動している。また、ユーチューブの活用等、周知方法に工夫を図り、区民へのアプローチを強めているほか、アンケート調査の実施により、来場者の関心が高い企画展示について把握し、その内容を実行委員会で検証し、翌年度の開催内容に反映させている。今後も、アンケート項目を工夫する等により区民ニーズの把握に努め、事業効果を高めていく。
12	環境清掃部 環境課	記念講演(環境MVP表彰式合)	我が家のCO2ダイエット宣言	○		1回 11月17日(日)	○内容 ①環境MVP表彰式 ・家庭省エネ部門 夏季の省エネの取組み結果を募集し、優秀な個人、団体を表彰。 ・グリーン企業部門 我が社のCO2ダイエット宣言企業より夏季の省エネの取組み結果を報告してもらい、優秀な企業を表彰。 ・みどりのカーテン部門 家庭等で育てた緑のカーテンの写真を募集し、景観等が優れたものを表彰。 ②記念講演 著名人による地球温暖化等に関する記念講演を実施。	生涯学習センター ミレニアムホール	121人 (40.3%)	・広報たいとう ・エコガイド ・チラシ(町会回覧、区施設での配布)	・区公式HP ・区メールマガジン	×	-	・環境MVP家庭部門は区立幼稚園PTAや私立幼稚園に出前説明を行い、団体単位での応募を依頼している。 ・グリーン企業部門のMVP受賞企業にはエコガイドの広告枠を無料で進呈している。 ・みどりのカーテンプロジェクトによる区民へのゴーヤの苗配布の際にはみどりのカーテンコンテストの案内もあわせて配布している。 ・みどりのカーテンコンテストでは応募の際の写真の大きさを指定しないこととし、より応募しやすくした。	3	26年度より、記念講演のテーマを子どもを対象にしたものにするなど、エコフェスタの入場者数増にも波及効果を及ぼすよう、検討を重ねている。また、アンケート等による満足度の把握について検討が必要である。
13	環境清掃部 環境課	ハゼ釣り和水辺観察	隅田川浄化と水辺観察	○		1回 12月8日(日)	○内容 ・ハゼ釣り和水辺観察 ・区民環境調査(簡易水質検査)	隅田川桜橋周辺	489人 (86.3%)	・広報たいとう ・エコガイド ・チラシ(町会回覧)	・区公式HP ・区ツイッター ・電子申請 ・区メールマガジン	×	-	・台東区釣魚連盟による子ども釣り教室や、区職員による区民環境調査などを同時開催し、水辺への関心が更に高まるよう努めている。 ・区民環境調査の講師は職員が務め、経費削減を図っている。 ・子供釣り教室講師、場内整備(ゴミひろい)等はボランティアが行い協働をすすめている。	3	実施方法等は概ね適切である。今後は、アンケート等により区民のニーズを把握し、実施時期や内容など、より多くの区民が参加できるよう改善を検討していく。特に実施時期については、区民の意見をもとに、より多くの方が参加しやすい日程への変更を検討している。
14	環境清掃部 環境課	花と緑のふれあい広場	地域緑化推進	○		1回 3月15日(土)、16日(日)	○内容 ・寄せ植え体験 ・丸太切り ・苗木配布 ・どんぐりストラップ作り ・緑の募金集め	環境ふれあい館ひまわり	429人 (-)	・広報たいとう ・エコガイド ・チラシ(町会回覧) ・ポスター(グリーン・リーダー自宅にて掲出)	・区公式HP ・区メールマガジン	○	93.7%	・新たな来場者を獲得するため、毎年イベント内容を見直し、拡充している。平成25年度は、親子で楽しめる丸太切り体験を実施。 ・丸太切りは、東京都の間伐材を使用することで、経費の削減と間伐の必要性をアピールしている。 ・苗木配布は、東京都の無料配布事業を活用し、経費の削減に努めている。 ・アンケートの結果を運営主体であるグリーン・リーダーと共有し、次年度開催の参考としている。	4	現在は、環境ふれあい館のPRの目的も含め、当館で実施しており、実施方法等は適切である。今後も緑化の普及拡大に向け、アンケートの結果をふまえ、イベントの内容の充実を図っていく。

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業番号	所管(部・課)	事業名称(形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高めるため工夫している点)	評価の視点		評価の理由
				区民全般	特定の対象者					紙媒体	電子媒体	実施の有無	満足度(%)		実施方法等の適切性	評価の理由	
15	都市づくり部 都市計画課	まちづくり「下町塾」	まちづくり「下町塾」	○		全6回 ①9月29日(日)、②10月6日(日)午前、③6日(日)午後、④20日(日)、⑤27日(日)、⑥11月17日(日)	○内容 ・台東区のまちづくりや景観、防災等に関する講義 ・受講生が実際にまちを歩いてみて、わが街のまちづくりについて考えるワークショップ	庁舎10階会議室	83人 (100.0%)	・広報たいとう ・生涯学習ガイドブック ・ポスター(区有施設、区内駅、近隣大学等) ・チラシ(区有施設、区内駅、近隣大学等での配布)	・区公式HP ・区ツイッター	○	89.5%	講義だけでなく参加者が主体的に取り組むワークショップを積極的に導入。	4	3年前から講義主体の講座から参加型のワークショップ、フィールドワークを導入し、より実践的な人材育成の場となるよう取り組む等、実施方法等は適切である。広報活動も様々な媒体を活用し、幅広い年齢層の方が参加している。	
16	都市づくり部 交通対策課	交通安全 区民のつどい	交通安全対策	○		1回 9月5日(木)	○内容 ・式典 ・交通安全教室 ・トークショー(交通安全落語、交通安全トークショー) ※遠隔地からの参加者用送迎あり	浅草公会堂	1,000人 (95.2%)	・チラシ(町会回覧、区施設での配布) ・広報たいとう	・区公式HP ・区ツイッター	×	—	効率的に参加者を募るために、町会連合会や町会回覧で広く周知し、町会交通部長を通して申込みを受け付けている。 参加者の興味を引く出演者が、トークショーで交通安全について語ることで、効果的に交通安全意識を高めることができる。	2	毎年、多くの区民が参加しているが、参加者が一定の年齢層に偏りがちなことから、より幅広い年齢層の参加を促すために講演の内容等の見直しを図る必要がある。 また、区内の公共交通機関は充実していることから、講演会場までのバスでの送迎については、見直しに向けた検討を進める。 さらに、満足度を把握するためのアンケート等を実施する。	
17	教育委員会 生涯学習課	台東区歴史・文化検定	台東区歴史・文化検定		区内在住・在学 小学5・6年生及び中学生	1回 8月24日(土)	○内容 ・台東区歴史・文化検定	生涯学習センター	168人 (86.1%)	・広報たいとう ・チラシ(区施設での配布) ・学校への申込用紙の配付	・区公式HP	×	—	学校行事との日程が可能な限り重ならないよう、日程を夏休み中に設定している。	3	実施方法等は概ね適切であり、検定受験者人数は年々増加しているが、学校により参加率にばらつきがある。学校に対し引き続き協力を求めるとともに、台東区歴史・文化テキストを活用した講座を実施する等、児童生徒に更なる周知を図るほか、参加者への満足度の把握に努める必要がある。	
18	教育委員会 生涯学習課	家庭教育支援者養成講座	家庭教育の振興		子育て支援に関心がある20歳以上の区内在住・在勤者	全6回 ①10月12日(土)、②19日(土)、③30日(水)、④11月9日(土)、⑤16日(土)、⑥23日(土)	○内容 ・子育て支援者を養成するための講座	生涯学習センター、台東区役所	180人 (56.0%)	・チラシ(区施設での配布)	・区公式HP ・区メールマガジン	×	—	家庭教育支援者養成講座の受講者を対象に、子育て支援活動につなげるためのフォローアップ講座を実施している。	3	家庭教育力向上のために、地域の人材育成は重要性が高く、講座受講者の中には団体化し、「支援者」として活動している動きもあるので、概ね適切に実施している。今後は、より多くの区民に参加してもらえるように、子育て関連部署との連携や、実施時期、周知方法について検討していくほか、参加者への満足度の把握に努める必要がある。	
19	教育委員会 生涯学習課	パソコン講座	生涯学習ラーニングスクエア		16歳以上の区内在住・在勤者	全3期 第1期:5月~6月 第2期:10月~11月 第3期:1月~2月	○内容 ・パソコン未経験の方を対象にした初心者コース ・文字入力可能な方を対象にしたワード・エクセル基礎コース	生涯学習センター	1,604人 (89.6%)	・広報たいとう ・学習情報紙	・区公式HP	×	—	日程や時間帯を多様にし、より多くの方が受講できるように設定している。	2	開催日程を多様化し、多くの受講者が参加している。しかし、初心者コースについては、全体に希望者が減少しており、パソコンが一般に大きく普及した現状を考えると、講座内容について見直しを検討する。また、参加者の満足度の把握に努めていく。	

平成26年度 比較評価シート(区が実施主体となって行う講座・セミナー等の事業)

事業番号	所管(部・課)	事業名称(形態)	予算事業名	対象者		開催回数・時期 ※下線は25年度実績	概要	開催場所	H25 参加人数 (参加率)	告知方法		アンケート等による満足度の把握		その他 (効率性や効果を高めるため工夫している点)	評価の視点 実施方法等の適切性	評価の理由
				区民全般	特定の対象者					紙媒体	電子媒体	実施の有無	満足度(%)			
20	教育委員会 青少年・スポーツ課	青年フェスティバル	青年フェスティバル	○		1回 9月8日(日)	○内容 ・中学・高校生等によるゲーム ・屋台ブースの運営 ・ステージ発表	上野公園	22,100人 (-)	・ポスター(町会掲示板) ・チラシ(区施設での配布) ・広報たいとう	・区公式HP	×	-	実施にあたっては各青少年育成地区リーダー等で協議している。	3	合同事業者である地区委員会が主体的に活動しており、実施方法等は概ね適切であるが、事業協力が固定化している一面もある。また、アンケート等による満足度の把握について検討が必要である。
21	教育委員会 青少年・スポーツ課	新成人を祝う会	新成人を祝う会		その年度に20歳となる区民(過去区民であったものも対象)	1回 1月13日(月)	○内容 ・式典(1部) ・アトラクション(2部)	浅草公会堂	758人 (56.2%)	・広報たいとう ・対象区民へ案内状を郵送	・区公式HP	×	-	次の実行委員への参考として前任の実行委員から報告をもらい、検討してもらっている。	3	対象者が毎回異なるが、参加率は例年概ね半数以上で維持されている。事業内容は、その年の新成人と青少年委員による実行委員会企画・運営しており、新成人が参加しやすい内容となるよう工夫しており、実施方法等は概ね適切である。今後の課題として、参加者への満足度の把握に努める必要がある。
22	教育委員会 青少年・スポーツ課	青少年健全育成講演会	青少年問題協議会運営	○	区内青少年健全育成団体に所属する育成者	1回 2月6日(木)	○内容 ・講演会「青少年を犯罪からどう守るか」	生涯学習センターミレニアムホール	172人 (57.3%)	・広報たいとう ・チラシ(区施設での配布)	・区公式HP	×	-	・警察関係者に当日の受付や運営を依頼している。	3	実施方法等は概ね適切であるが、参加者数が減少傾向にあるため、参加者を増やすための取組が必要である。また、アンケート等による満足度の把握に努める必要がある。
23	教育委員会 中央図書館	人形劇(委託)(中央図書館実施分)	子どもの読書活動推進		中学生以下の子どもと保護者	2回 8月10日(土) 午前・午後	○内容 ・子ども向けの舞台人形劇	生涯学習センターミレニアムホール	401人 (74.2%)	・広報たいとう ・生涯学習センターニュース ・ポスター(区施設)	・区公式HP ・図書館HP	×	-	演目に関連する図書を展示し、読書スペースを設けることで、子どもの読書推進・図書館利用の促進を図っている。	3	実施方法等は概ね適切である。今後の図書館利用及び読書活動推進につなげるため、参加者への満足度の把握に努める必要がある。
24	教育委員会 中央図書館	企画講演会	池波正太郎記念文庫管理運営	○		1回 9月28日(土)	○内容 ・時代小説も手がける作家による講演	生涯学習センターミレニアムホール	236人 (78.6%)	・ポスター(町会掲示板) ・広報たいとう ・生涯学習センターニュース ・台東まなびタイムズ大輪	・図書館HP	×	-	・多くの人が興味を持ち参加してくれるような講師の選定に努めている。	3	実施方法等は概ね適切である。今後は、より多くの方に参加していただけるような講師の選定を行うため、参加者の満足度の把握に努める。
25	教育委員会 中央図書館	映画会(中央図書館実施分)	子どもの読書活動推進		中学生以下の子どもと保護者	2回 12月27日(金) 午前・午後	○内容 ・子ども向けの映画を上映	生涯学習センターミレニアムホール	417人 (77.2%)	・広報たいとう ・生涯学習センターニュース ・ポスター(区施設)	・区公式HP ・図書館HP	×	-	上映作品に関連する図書を展示し、読書スペースを設けることで、子どもの読書推進・図書館利用の促進を図っている。	3	実施方法等は概ね適切である。今後の図書館利用及び読書活動推進につなげるため、参加者への満足度の把握に努める必要がある。